



いつも医療関係者限定の共通ID「medパス」をご利用いただきありがとうございます。  
「medパス」でご利用いただけるサイトから、旬な情報をお届けします。

## 連載タイトル「連携を促進し医療現場が活性化するコミュニケーションとは？」 大屋 亜希子（一般社団法人サードパス代表理事）

### 1. 医療の変化とコミュニケーションの変化

#### 医療現場の対話と連携を生み出す活動から

私は一般社団法人サードパスという団体で、「学び場」創りを通して対話を生み出し、医療・ケアを地域や社会にひらく活動を行っています。

サードパスでは10年以上にわたって、医療に関わる人々が職種や施設の壁を越えて気軽に交流できる場を提供してきました。月1回のペースで定期的に医療に関するオンライン勉強会・読書会を開催している他、出張ワークショップとして各地で院内連携や地域連携をサポートする活動を続けています。

さまざまな職種・立場の方にご参加いただき、延べ参加人数は1,500名を超えています。

多くの医療従事者の声を聞き工夫を重ねてきた、対話を促すための雰囲気づくりや場のデザインのポイントを、ご紹介します。

#### 「正解」がない医療、多職種の連携で「納得解」を探す

地域包括ケアシステムの推進が叫ばれ始めた頃と比較すると、現在ではチーム医療や多職種連携の考え方が広く浸透しています。この背景には高齢化の進展に伴う「治す医療」から「支える医療」への変化があります。すなわち治療に主眼を置いた従来の「医療モデル」から、病気と共に生きる患者さんを支える「生活モデル」への転換です。これに伴い医療従事者と生活を支えるさまざまな専門家や地域の人たちとの連携が必須になりました。

生活モデルの医療においては、「正解」ではなく、患者さんの生活環境に即した「納得解」を、多職種のチームが患者さんと相談しながら探していくことが求められます。

このような医療ニーズの変化に対応する中で、医療現場のコミュニケーションも変化しつつあります。

## 医療の主な場は「施設」から「地域」へと変化しつつある



Copyright©ThirdPath All rights reserved.

ThirdPath

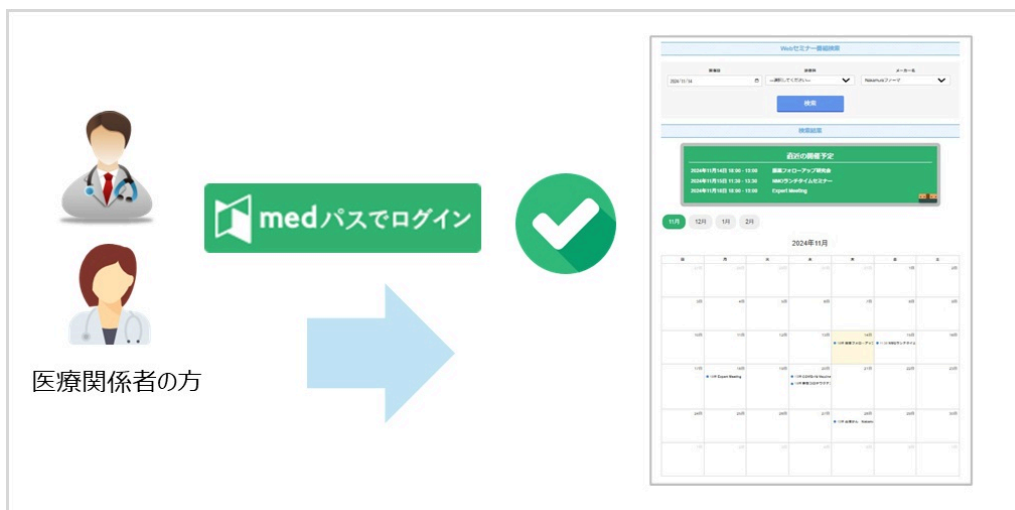
### 連携の本質は、人と人の顔が見える繋がり

今では医療に欠かせない「連携」ですが、過去に実施した院内ワークショップでは、「同じ場所で働いているのに、情報共有の手段が電子カルテとメールのみで、事務的なやり取りに終始している」「職種ごとに業務の範囲に対する認識が異なり、互いに溝（グレーゾーン）を押しつけ合う状況になっている」などが課題として挙げられました。

情報を共有すれば、コミュニケーションが成立し、共通理解が進むと思っていたのに、本質的なことが何も共有できていない…。この課題を解決するためには、お互いに主張をぶつけ合う「議論」ではなく、共通の課題について互いを認め合い話し合う「対話」型のコミュニケーションが求められます。そしてその本質は「顔の見えるつながり」にあります。

今回はこの「対話」というコミュニケーションの在り方について考えてみます。

**医療関係者の皆さまに製薬企業等のWebセミナーを一覧で検索できる「Webセミナー番組表」を提供開始いたしました。**



medパス「Webセミナー番組表」は、医療関係者の皆さまに、製薬企業・医療機器メーカー等各社が提供するWebセミナーを検索し、結果をカレンダー形式で表示するサービスです。番組表に掲載された個々のセミナータイトルをマウスオーバーすると、そのまま各セミナーの概要・視聴予約へと進むことができます。

「medパスでログイン」するシングルサインオン（SSO）と相まって、医療関係者の方の利便性向上に寄与いたします。

## [Webセミナー番組表の概要はこちら](#)

- ※ Webセミナー番組表ご利用にはお持ちのmedパスID・PWでログインが必要です。
- ※ 各Webセミナーによっては閲覧に職種制限のある場合がございます。
- ※ 掲載するWebセミナー情報は順次拡大してまいります。

### medパス事務局より

最後まで目を通していただきありがとうございました。  
ご感想・メッセージなどございましたらお気軽に下記までお願いします。

<https://medpass.jp/inquiry.html>

このメールは、medパスにご登録いただき、かつメールマガジン配信の許諾をいただいた方に、医療にお役立ち新着情報のご案内をお送りすることを目的としています。

情報提供がご不要な場合は、[medパスの「マイページ」](#)から、「medパスメールマガジンを購読する」のチェックを外すことで、メルマガ購読が停止できます。

サービス運営企業 (株)medパス

<https://medpass.co.jp/>